

とうまの ★ 議会

No. 179

2019 (平成31) 年
2月

平成30年12月11日
第4回定例会

今月の主な内容

P 2 町政を問う (一般質問)

P 6 議案の審議

P 9 議案審議の結果

P 9 議案の採決結果

P10 議会のうごき

平成30年12月11日開催

第4回定例会

平成30年第4回定例町議会は、12月11日に召集され、会期1日間で開かれました。

今定例会は、町長の行政報告、一般質問につき、人権擁護委員候補者の推薦、条例の改正3件、補正予算3件などが審議されました。

なお、今号では第4回臨時会（11月26日開催）についてもお知らせします。

〔議案審議結果は9ページを

「」ご覧ください〕



ここが聞きたい

町政を問う！

第4回定例会では、西川、片原、澤田の3議員が一般質問を行い、町長の考えを尋ねました。（要旨にて掲載）

一般質問と答弁（再質問を除く）の全文を当麻町ホームページ「当麻町議会」に掲載していますのでご覧ください。



当麻町ホームページ／当麻町議会
<http://town.tohma.hokkaido.jp/gikai/>





西川 泰弘

Q

町民参加の防災対策は

A

町民が参加しやすい
取り組みを検討



西川 議員

問

西川議員
胆振東部地震では、当町

においても2日間にわたり停電となり、防災に係る課題が確認された状況でありました。

このたびの大規模停電の教訓を機会に、町民の防災意識の高揚を図るなど、日頃から災害に対する心構えを持っていただくことが重要と思われま

す。そこで、万が一の事態に町民が速やかに行動できるよう、

冬期での停電を想定した、防災訓練や防災に関する勉強会・体験会等を実施し、防災意識の向上を図ることが、町民の安心・安全につながるものと思いが、町長の考えを伺います。

また、災害時の情報が町民に正確に伝わることが重要であり、全世帯に設置しているIP告知端末を電池併用式に切り替えるなどの対策を講じる必要があると思いますが、町長の考えを伺います。



IP告知端末

答

町長

本年は、度重なる大型台風が北海道に上陸し、胆振東部地震では甚大な被害が発生しました。

本町においても台風による農地への浸水被害が発生し、地震による大規模停電では、町民の皆さんに的確な情報をお伝えできず、不安に感じられた方もおられたと思います。

防災対策では、大雨時の備えとして排水ポンプ4台並びに大型発電機2台を購入し、牛朱別川の越水に対し樋門対策として整備するとともに、一部地域の断水の原因となった上水道中継所にも自家発電装置を設置し、ライフラインを確保します。

情報設備は、原因となった旭川ケーブルテレビ本社の停電対策が本年中に完了する予定ですので、屋外スピーカーによる非常時の放送は可能となりますが、IP告知端末は停電時には機能しないため、電池併用式や、FMラジオ、ポケットベルの周波数を使用した方法など、本町に適した多様な手法の検討が必要であると考えています。

冬期間の大雪や風雪による停電対策は重要な課題であり、道路が寸断されるような吹雪では、避難する際の二次災害も懸念されることから、小型発電機や電気を必要としない暖房機器の購入費補助などを検討し、厳寒期の対応を充実させた避難所の整備についても検討します。

町民を対象にした防災の取組みは、春と秋の田んぼの学校での昼食づくり、2つの大鍋を使い、ポランティアの皆さんで900食を調理していただきます。

まさに災害時の炊き出し訓練であり、職員も参加し調理、配膳など経験を積み重ねています。その他にも町内団体へ、防災担当職員が被災地支援の状況、冬期間の避難所体験など、職員の体験を基にした話をしていきます。

今後は、この度の災害を教訓に、広く町民を対象とした参加しやすい取り組みを前向きに検討します。



片原 康夫

Q 当麻音頭の 振り付けについて

A 振り付けは年々浸透

町民に親しまれる踊りは、周囲で見ている人も踊りに参加している人も、楽しい時間が共有でき、参加者の増加も期待できると思います。

また、新庁舎が完成したこともあり、次年度はイベント会場が変更されると聞いています。

これを機にご検討いただき、誰でも参加できる当麻の踊りにしてはどうかと考えますが、町長の考えを伺います。

答 町長 当麻音頭は、産業まつりの踊りパレードとして「郷土の音頭で踊りたい」という婦人会からの強い要望により、昭和55年に町が制作し、振り付けは当時、町内外で民謡舞踊の指導をされていた安達静子氏に依頼し

たものです。

平成4年には、開拓100年を迎えるにあたり、当麻音頭を現代風の曲にアレンジする要望が高まり、アップテンポへと編曲され振り付けが変更されています。

さらに平成25年、パレードで進みやすく、より簡単に踊りやすくしてもらいたいとの要望を受け、町内の民謡舞踊愛好団体である静風会、土橋勝子氏に振り付けを依頼し現在に至っています。

単純で分かりやすく変更を加えてはとの質問ですが、同様の要望により平成25年に現在の振り付けとなった経緯、さらに龍まつり開催前には、町民を対象に当麻音頭の練習を2回実施し、年々浸透してきている状況であり、その練習により十分振り付けを覚えられるとの声もあります。

次年度の龍まつりは、公民館まとまりる、役場新庁舎前に移動させ開催したいという要望が、龍まつり実行委員会からもありますので、その方向で実施できるよう調整していきます。

問



片原 議員

片原議員 当麻音頭は身近で町民に親しまれる踊りですが、体で覚えていられる方は少ないように感じます。

一年に一度、蟻籠まつりで私も参加させていただいておりますが、見よう見まねのまま終わることも少なくありません。

そこで、当麻音頭の振り付けを、単純で分かりやすく変更を加えてはどうかと考えます。

誰もが参加でき、より身近で

町政はあなたのために…



議会を傍聴しましょう

- 町議会の定例会は、年4回（3月・6月・9月・12月）開かれます。
- 町議会の臨時会は、必要に応じて随時開かれます。

次の定例会は3月です。お気軽にお越しください。

Q

郷土資料館の活用は

A

平成32年度で改修を計画

※新元号が未発表のため、全て平成で表記しています。

問

澤田議員

平成26年5月に資料館が閉館となり4年になりました。

郷土資料館の活用については、15年ほど前に当麻町商工会YMO(タウンマネージメント機関)が現有施設活用事業の一環としてプロジェクトチームを設立し、推進・検討をされてきた経緯があります。

その事業報告書によりまずと、「郷土資料館の1階を「まちの駅」として整備・運営し、まちの特産品などPRの場やギャラリー機能を設け、町外への情報発信基地とし、町内外の人々の交流の場を提供する」などと、事業主旨や概要、目的、効果などが示されていて、中心市街地の活性化に向けて積極的に活動し計画されていたことがかえります。



澤田議員

その後は建物の耐震強度基準の問題等があり、この事業計画は立ち消えになりました。

郷土資料館の今後の方向性については、昨年の第3回町議会定例会において一般質問をし、「大正期建物の資料館が、耐震化が可能な建造物なのか事前調査を行ったうえで、改修について検討してまいりたい」との答弁がありました。

事前調査の結果や資料館改修の検討状況、その後の活用の方性等など、進展について伺います。



答

町長

当麻町郷土資料館については、本年5月に資料館のコンクリートの強度調査を実施した結果、コンクリート自体、十分な強度を持っているとの診断が出ています。

この診断を踏まえ今後、平成31年度で資料館の実施設設計、平成32年度で改修工事を行う計画を進めていきたいと考えています。

外観などはそのままの形を残し、耐震面においては、柱や梁の打ち増しや必要箇所を補強するなどの対応を計画しています。改修の具体的な内容は、今後検討しますが、2階は展示資料の見直しや展示方法などを含め考えていきたいと思えます。

1階の収蔵庫につきましては、町民同士の交流の場や子ども達



菊川町長

の自習スペース、町民ギャラリーの設置などを考えています。

また、駅前から郷土資料館にかけての通りを総合的な活用を図ることで、賑わいを創造したいと考えています。

町の顔である駅前には、町民が集える店舗などの再整備を図り、旧佐藤医院を高齢の方々の交流の場に、郷土資料館の改修と併せて検討を重ねていきたいと考えています。



問

澤田議員

商工会は、郷土資料館に對して、今後どのようにかわっていくのか。

答

町長

大勢の皆さんが集っていただけるように、商工会や関係団体と協議をしながら、プランを練ってまいります。

問

澤田議員
 ここ何年か大型事業が続
 き、資料館の改修も含め、財政
 を心配する町民の声に対して、
 考えを伺いたい。

答

町長
 町長就任以来、備荒資金
 を含め一番基金が少なかったの
 が約6億円程度であり、財政健
 全化に努め、平成29年度の決算
 では、約32億円になりました。
 そして、今回の大事業である
 役場新庁舎の建設を踏まえて、
 平成30年度決算では約26億円程
 度になると捉えており、さまざ
 まな整備を行っても、20億円程
 度を確保できるように、財政計
 画を立てながら事業の推進を図
 っています。
 決して少ない基金残高ではな
 く、当麻町の将来においても、
 心配な財政状況にはならないと
 思っています。

推 薦

人権擁護委員候補者の推薦
 について

平成31年3月31日で任期満了
 となります国沢真由美氏（3条
 西3丁目）を引き続き推薦する
 ことに適任として答申しました。

条 例

当麻町特定教育・保育施設
 及び特定地域型保育事業に
 係る利用者負担等に関する
 条例の一部を改正する条例
 について

子ども・子育て支援法施行令
 及び施行規則の改正に伴い条例
 を改正するもので、道府県民税
 の税源移譲及び未婚のひとり親
 に係る寡婦控除のみなし適用に
 関する特例措置を設けるもので
 平成30年9月1日から適用しま
 す。

当麻町放課後児童健全育成
 事業の設備及び運営の基準
 に関する条例の一部を改正
 する条例について

放課後児童健全育成事業の設
 備及び運営に関する基準が改正
 されたことに伴い、学童保育に
 携わる放課後児童支援員の資格
 要件拡大を図るもので、平成31
 年4月1日から施行します。

当麻町定住促進住宅条例
 の一部を改正する条例に
 ついて

定住促進住宅「ドリームヴィ
 ラ」の入居資格要件緩和や年齢
 制限廃止などの改正を行い、年
 金収入のみの方の入居などを可
 能とするもので、平成31年4月
 1日から施行します。

知っていましたか？議会のアレコレ



地方議会議員とは（住民の代表です）

地方議会議員とは、地方議会を組織し、その
 議決に加わる資格を有する者のことで、地方選挙によって
 選出されます。

地方公共団体では、原則として地方議会を置くものとさ
 れ、その議会は当該地方公共団体の住民が公選した議員で
 構成されます。

議員定数（何人いるの？）

議員の定数は、条例で定めることとされており、現在当
 麻町の議員定数は10名。

「当麻町議会の議員の定数を定める条例」により定められ
 ています。

議員の任期（何年なの？）

議員の任期は原則として4年となっています。

当麻町議会議員の現在の任期は平成27年5月1日から
 平成31年4月30日です。



補正予算

平成30年度当麻町一般会計

補正予算(第7号)

現行の予算から1,926万7千円を減額し、予算の総額を60億3,276万4千円としました。

◎補正の主な内容

地域情報施設費で、9月の長時間停電により町所有のセンターモテムが故障したことに伴い、旭川ケーブルテレビ所有のセンターモテムに移設するための委託料の増額、社会福祉総務費では、冬期間の燃料高騰に伴う高齢者等への支援事業で、対象世帯への扶助費の増額、道路維持



灯油ストーブ



費では、除雪ドーザーの更新で、国の交付金減による減額などの補正を行いました。

平成30年度当麻町介護保険

特別会計補正予算(第4号)

現行の予算に216万1千円を追加し、予算の総額を10億3,816万5千円としました。

◎補正の主な内容

地域支援事業費の介護予防事業費で、総合事業対象者に対するケアマネジメント計画書作成件数増に伴う介護予防ケアマネジメント事業費負担金の増額などの補正を行いました。

平成30年度当麻町公共下水道事業特別会計補正予算

(第3号)

現行の予算から135万円を減額し、予算の総額を1億679万8千円としました。

◎補正の主な内容

公共下水道費の一般管理費で、汚水中継ポンプ所に設置されている流量計の落雷被害による修繕料の増額、建設費で事業費確定により下水道管渠カメラ調査委託料の減額を行いました。

平成30年11月26日開催

第4回臨時会

人事院勧告に基づき、条例の改正および補正予算について審議しました。

〔議案審議結果は9ページをご覧ください〕

条例

当麻町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告に基づき、特別給及び月例給を改正するもので、特別給は公務員と民間給与の支給割合の均衡を図るため、期末勤勉手当の年間支給月数を4・4カ月から4・45カ月としました。

また、月例給は若年層を重点に引き上げるなどの改正を行いました。

当麻町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

人事院勧告により職員の期末勤勉手当の支給月数が改正されたことに伴い、特別職の職員及び町議会議員の期末手当支給割合を職員と同じく改正するもので、年間100分の440から100分の445としました。



補正予算

平成30年度当麻町一般会計 補正予算(第6号)

現行の予算に369万5千円を追加し、予算の総額を60億5,203万1千円としました。

◎補正の主な内容

人事院勧告による給与条例改正に伴い、手当等を増額補正しました。

平成30年度当麻町国民健康 保険特別会計(医科診療施設 勘定)補正予算(第3号)

現行の予算に15万4千円を追加し、予算の総額を1億349万2千円としました。

◎補正の主な内容

人事院勧告による給与条例改正に伴い、手当等を増額補正しました。

平成30年度当麻町介護保険 特別会計補正予算(第3号)

現行の予算に24万7千円を追加し、予算の総額を10億3,600万4千円としました。

◎補正の主な内容

人事院勧告による給与条例改正に伴い、手当等を増額補正しました。

平成30年度当麻町公共下水 道事業特別会計補正予算 (第2号)

現行の予算に5万8千円を追加し、予算の総額を1億814万8千円としました。

◎補正の主な内容

人事院勧告による給与条例改正に伴い、手当等を増額補正しました。

平成30年度当麻町水道事業 会計補正予算(第3号)

現行の収益的支出の総額に1万9千円を追加し、1億2,544万3千円としました。

◎補正の主な内容

人事院勧告による給与条例改正に伴い、給料を増額補正しました。

新浄水場建設工事現場



平成30年11月16日のようす

議案審議の結果

第4回 定例会

事件番号	件名	結果	議決月日
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	適任	12月11日
議案第67号	当麻町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に係る利用者負担等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第68号	当麻町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第69号	当麻町定住促進住宅条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第70号	平成30年度当麻町一般会計補正予算(第7号)	原案可決	
議案第71号	平成30年度当麻町介護保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決	
議案第72号	平成30年度当麻町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	

第4回 臨時会

事件番号	件名	結果	議決月日
議案第59号	当麻町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	11月26日
議案第60号	当麻町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第61号	当麻町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	
議案第62号	平成30年度当麻町一般会計補正予算(第6号)	原案可決	
議案第63号	平成30年度当麻町国民健康保険特別会計(医科診療施設勘定)補正予算(第3号)	原案可決	
議案第64号	平成30年度当麻町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	
議案第65号	平成30年度当麻町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	
議案第66号	平成30年度当麻町水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決	

議案の採決結果

	湯山議員	西川議員	片原議員	善光議員	加藤議員	澤田議員	前田議員	中港議員	山下副議長	成田議長
諮問第1号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第59号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第60号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第61号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第62号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第63号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第64号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第65号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第66号	欠	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第67号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第68号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第69号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第70号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第71号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—
議案第72号	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—

○=賛成 ×=反対 欠=欠席 ただし、議長は職務上、採決に参加していません。

(議席順)

議会のうごき

11月12日 ⇨ 2月12日

議会の傍聴や、議事堂の見学をしてみませんか。



バイオマスボイラー視察



新庁舎落成記念祝賀会



新成人を代表して



新成人を代表して

- 11月** 20日 町村議会議長全国大会（～23日・議長⇨東京都）
上川町村議会議長会臨時総会
26日 第4回臨時会
全員協議会
庁舎二期工事・バイオマスボイラー視察
27日 総務文教常任委員会
28日 産業福祉常任委員会

- 12月** 1日 役場新庁舎落成記念祝賀会
5日 議会運営委員会
大雪浄化組合議会定例会（組合議員⇨愛別町）
愛別町外3町塵芥処理組合議会定例会（組合議員⇨愛別町）
市街地区町内会連合会役員と市街地区民生児童委員合同研修会（議長）
7日 障がい者福祉の集い
11日 第4回定例会
全員協議会
議会報編集特別委員会
17日 歳末地域安全活動（議長）
19日 議会報編集特別委員会
21日 大雪消防組合議会定例会（組合議員⇨美瑛町）
27日 当麻米産地形成協議会定期総会（議長）

- 1月** 5日 当麻消防出初式
7日 全員協議会
新年交礼会
11日 第1回臨時会
13日 成人を祝う会
18日 議会報編集特別委員会
25日 上川中央部市・町議会議長会定例会
29日 議会報編集特別委員会

- 2月** 6日 当麻町地域農業再生協議会（議長・産業福祉委員長）



編集 議会報編集特別委員会

委員長 福山 寛人
副委員長 澤田 なぎさ
委員 山下 勝博
委員 片原 康夫

表紙 当麻消防出初式

平成31年1月5日（土）、当麻消防署前および当麻町公民館まとまーるにおいて、観閲・分列行進・活動報告・表彰などが行われました。